

令和4年1月5日

韓国語スピーチコンテストで本学学生が審査員特別賞を受賞

昨年12月4日(土)に東京で行われた韓国語スピーチコンテスト「話してみよう韓国語」東京・学生/一般大会2021のスピーチ部門の本選大会に本学の間人発達文化学類2年の山田玲華さんが出場し、審査員特別賞を受賞しました。本学から同大会のスピーチ部門に出場し上位入賞を果たしたのは初めてのこととなります。

昨年12月4日(土)に東京の韓国文化院ハンマダンホールで開催された「話してみよう韓国語」東京・学生/一般大会2021(主催:駐日韓国大使館 韓国文化院、共催:駐日韓国文化院 世宗学堂)のスピーチ部門に本学の間人発達文化学類2年の山田玲華さんが出場しました。

スピーチ部門は、自由なテーマのもと韓国語で自分が伝えたいことを5分間でスピーチを行い競います。2021年度大会は全国の応募者から本学の山田さんを含む12名が予選(録音音声データ審査/11月)を通過しました。本年度大会は例年より応募者が多く、かつコロナウイルスの拡散防止のため本選通過者が12組に限定されたため予選はかなりの激戦となりました。本学からのスピーチ部門への出場は2019年度以来2人目の出場となりました。

本選大会に向けて山田さんは幾度も練習を重ね、本番ではその成果を遺憾なく発揮しました。あいにく当日は無観客開催となりましたが、山田さんは「今日私が皆さんに伝えたいこと」というタイトルで、東日本大震災後、自らがベラルーシへの訪問や本学の災害ボランティアセンターでの活動を通じて感じた故郷福島復興への思いを流ちょうな韓国語で会場全体に語りかけていました。

そして審査の結果、山田玲華さんは審査員特別賞を受賞しました。本学から同大会のスピーチ部門に出場し上位入賞を果たしたのは初めてのこととなります。

(お問い合わせ先)

経済経営学類教授 伊藤俊介

電話: 024-548-8414

メール: e132@ipc.fukushima-u.ac.jp